

HOGY



2012年4月16日(月)

第51期(2012年3月期) 決算説明会

(2011年4月1日～2012年3月31日)

代表取締役社長	最高経営責任者(CEO)	保木 潤一
取締役 管理部 部長		高橋 一夫

将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

-本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

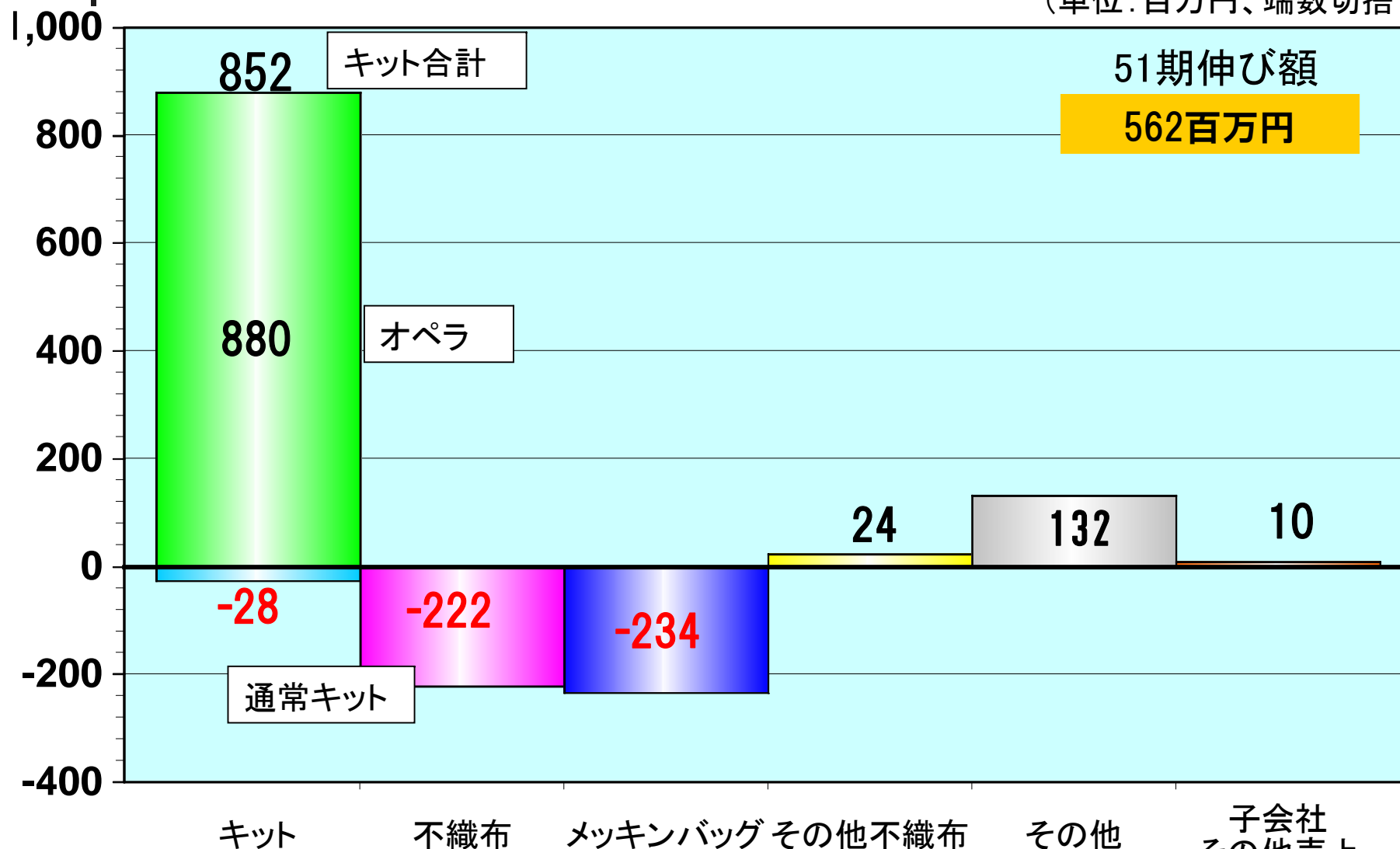
業績の概要

第51期(2012年3月期) 損益計算書

単位：百万円 切捨て	11.3 50期実績		12.3 51期実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	伸率
売上高	31,311		31,873		562	101.8%
営業利益	8,601	27.5%	7,750	24.3%	△851	90.1%
経常利益	8,561	27.3%	7,825	24.6%	△735	91.4%
当期純利益	4,453	14.2%	4,624	14.5%	171	103.9%
E P S	283.10円		294.01円			

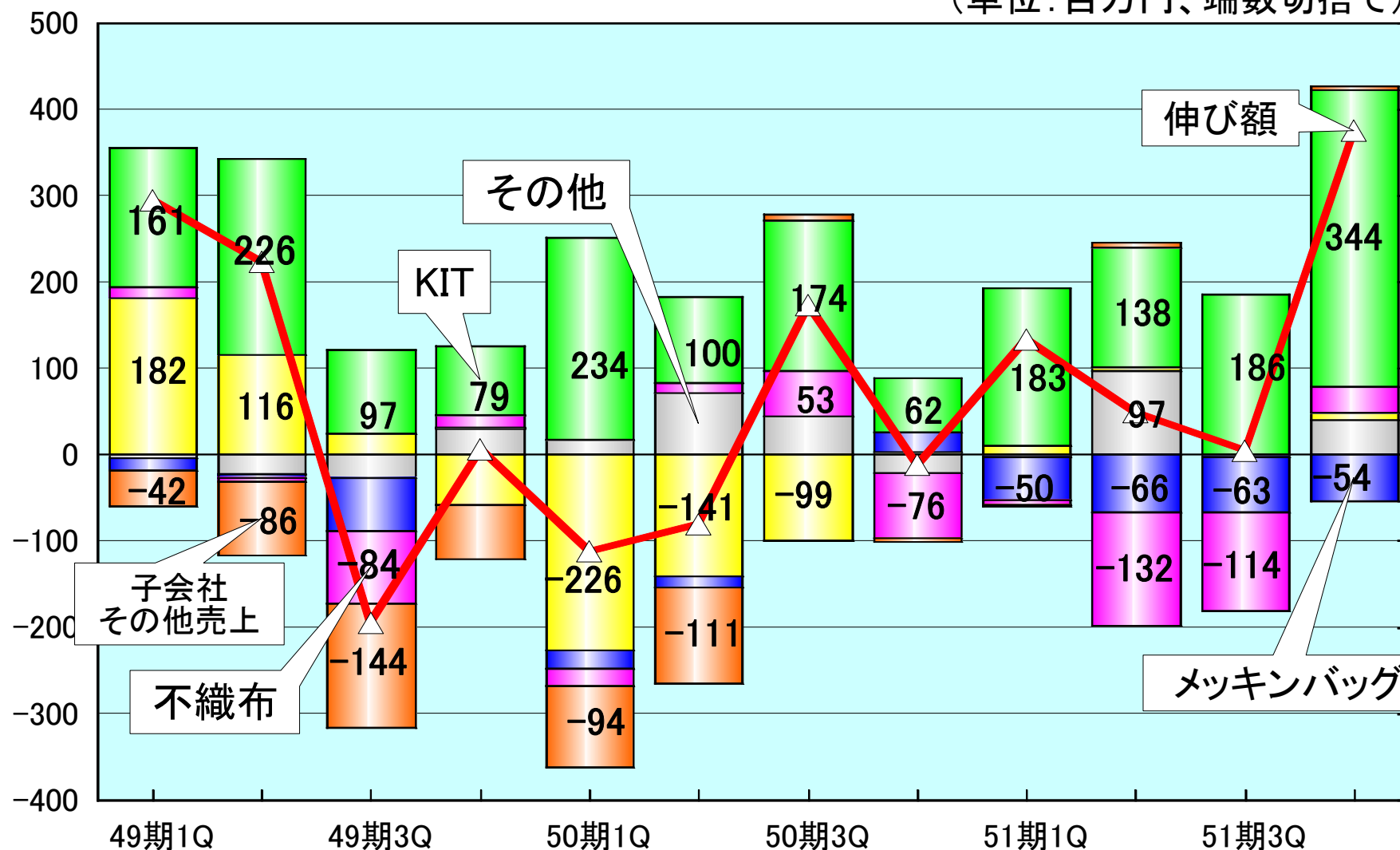
第51期(2012年3月期) 主な製品の売上高伸び額

(単位:百万円、端数切捨て)



第51期(2012年3月期) 四半期別売上高伸び額の内訳

(単位:百万円、端数切捨て)



(10.3期)

(11.3期)



第51期(2012年3月期) 主なポイント

7

売上高

- ・オペラマスター新規契約20件、解約7件
- ・IC TRACER 発売開始
- ・「手術管理システム」の提案開始
- ・キット製品の販売量増加
- ・価格政策で「不織布製品の市場獲得!!」
- ・セミナー、学会発表の効果
- ・震災の影響による営業活動量の減少とその後の戦略による活動量の増加



第51期(2012年3月期) 主なポイント

原価

- 「滅菌センター増設部分」の稼動開始
- キット製品の生産方法検討
- 震災の影響で生産量増加
- 円高の影響

販管費

- 見本費の増加(震災対応+営業活動活性化のため)
- IC TRACER開発費用の発生
- 「手術管理システム」稼動で償却の開始

今後の戦略と対策

第52期(2013年3月期)損益計算書

単位：百万円 切捨て	12.3 51期実績		13.3 52期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	伸率
売上高	31,873		32,870		996	103.1%
営業利益	7,750	24.3%	8,000	24.3%	249	103.2%
経常利益	7,825	24.6%	8,060	24.5%	234	103.0%
当期純利益	4,624	14.5%	5,043	15.3%	418	109.0%
E P S	294.01円		320.60円			

主な戦略と対策

■売上高に関する戦略

- キット製品の販売数量増加 (オペラ、通常キット合わせて)
- 新製品の販売強化⇒「オペラマスターへ相乗効果」
 - ✓ IC TRACERの販売促進
 - ✓ 手術管理システムの販売強化
- インセンティブの見直し
 - ✓ 「キット販売数増加」、「既存顧客以外での販売」、「オペラマスター獲得」、「新製品販売」に重点を置く

主な戦略と対策

■ 営業活動に関する対策

・組織変更

- ✓ 5営業部制から4営業部制に変更
- ✓ 地域戦略 東京、名古屋、大阪を中心とした営業資源の重点配分
- ✓ 「営業管理部」を新設し、オペラマスター継続を中心にサポート
- ✓ 手術管理システムの販売サポート

主な戦略と対策

■啓蒙活動に関する戦略

・ランチョンセミナーの強化

- ✓ 「経営者」「医師」「看護師」「事務」それぞれの視点でのセミナーの実施

- ✓ 新製品

「セクレア」「IC TRACER」「手術管理システム」

院長向け経営セミナーの継続

・iPadの導入

- ✓ 営業員に配布し、お客様へ情報を「すばやく」「分かりやすく」「的確に」伝える仕組みの構築



主な戦略と対策

■海外展開に関する戦略

- ・インドネシアを中心としたマーケットへの販売強化
 - ✓ 不織布戦略を継続
 - ✓ 現地病院のニーズにあわせて開発と販売を行う
 - ✓ 販売しやすい方法の模索(販売単位、サービス等)



主な戦略と対策

■原価低減の対策

- ・内製化比率を高める
- ・「新しい生産方法の取り組み」
 - ✓ 筑波工場
 - 生産量増加により2交代制を開始
 - 新工場生産の準備(一部生産方法変更へ)
 - ✓ 美浦工場
 - 内製化の生産準備
- ・P.T.HOGYの生産を自動化を加えながら原価維持を図る

主な戦略と対策

■販管費の考え方

- ・投下費用を会社が成長するための科目に重点配分
 - ✓ 営業活動に関する費用
 - ✓ 新製品開発に関する費用

業績の詳細



オペラマスター進捗状況

売上高：9,166百万円（+880百万円：110.6%）

51期契約件数：

新規：20件（73,000才へ増加）

- ・ 大病院：6件
- ・ 中小病院：14件

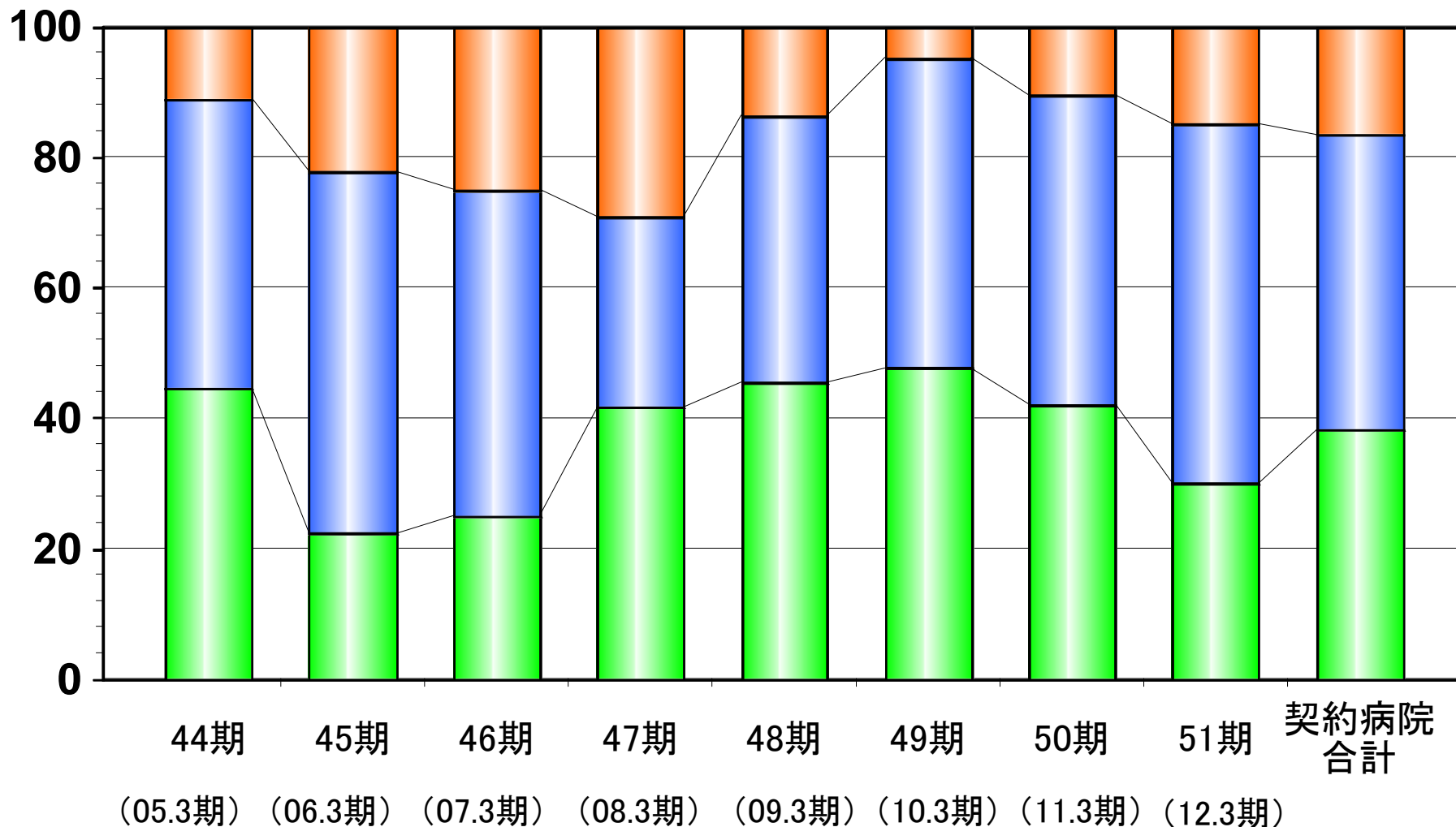
解約：7件（24,200才へ）

累計契約件数：144件

オペラマスター契約病院規模割合

(単位: %)

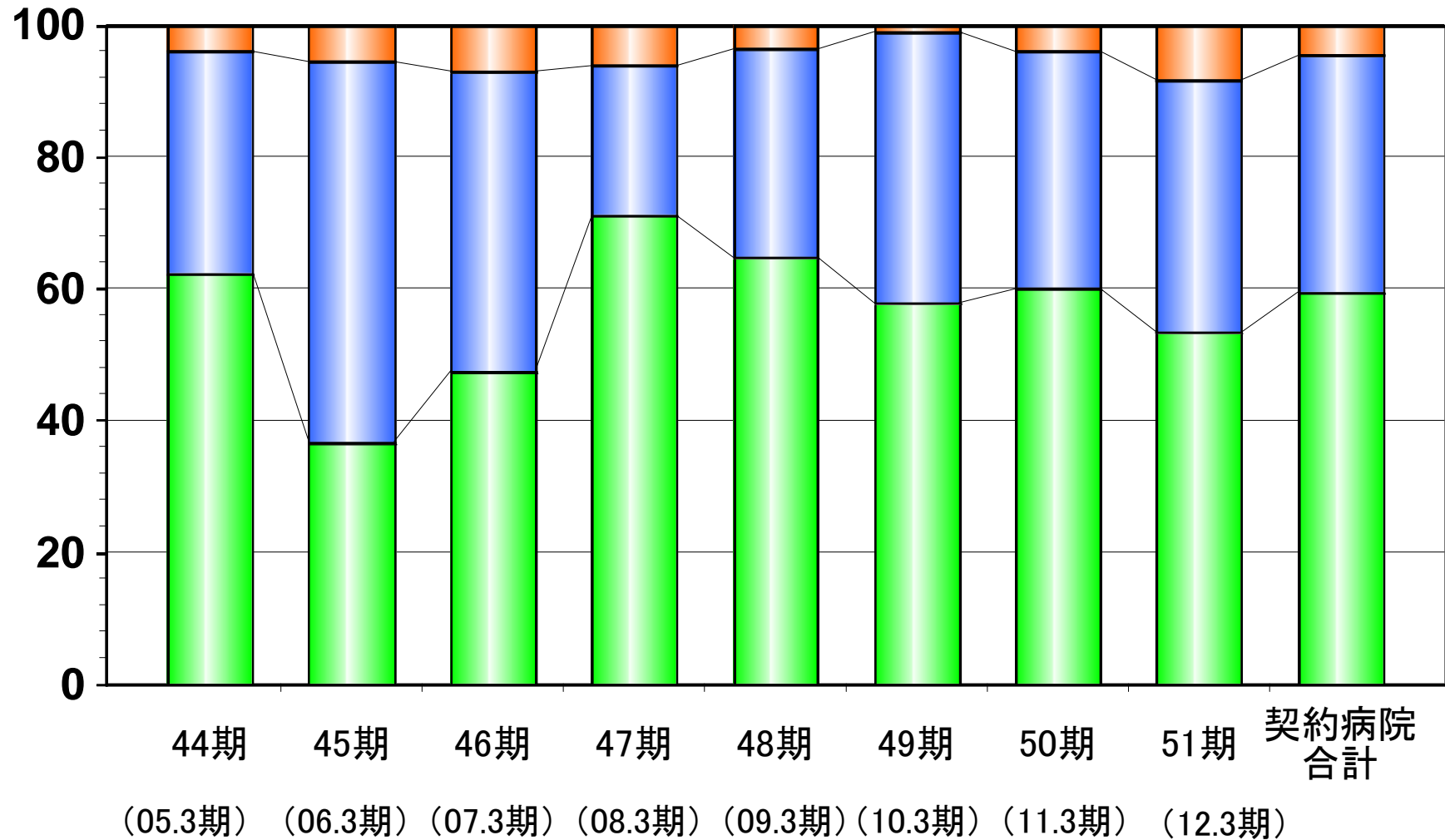
2000未満 5000~2000 5000以上



オペラマスター契約病院規模別売上高割合

(単位: %)

2000未満 5000~2000 5000以上

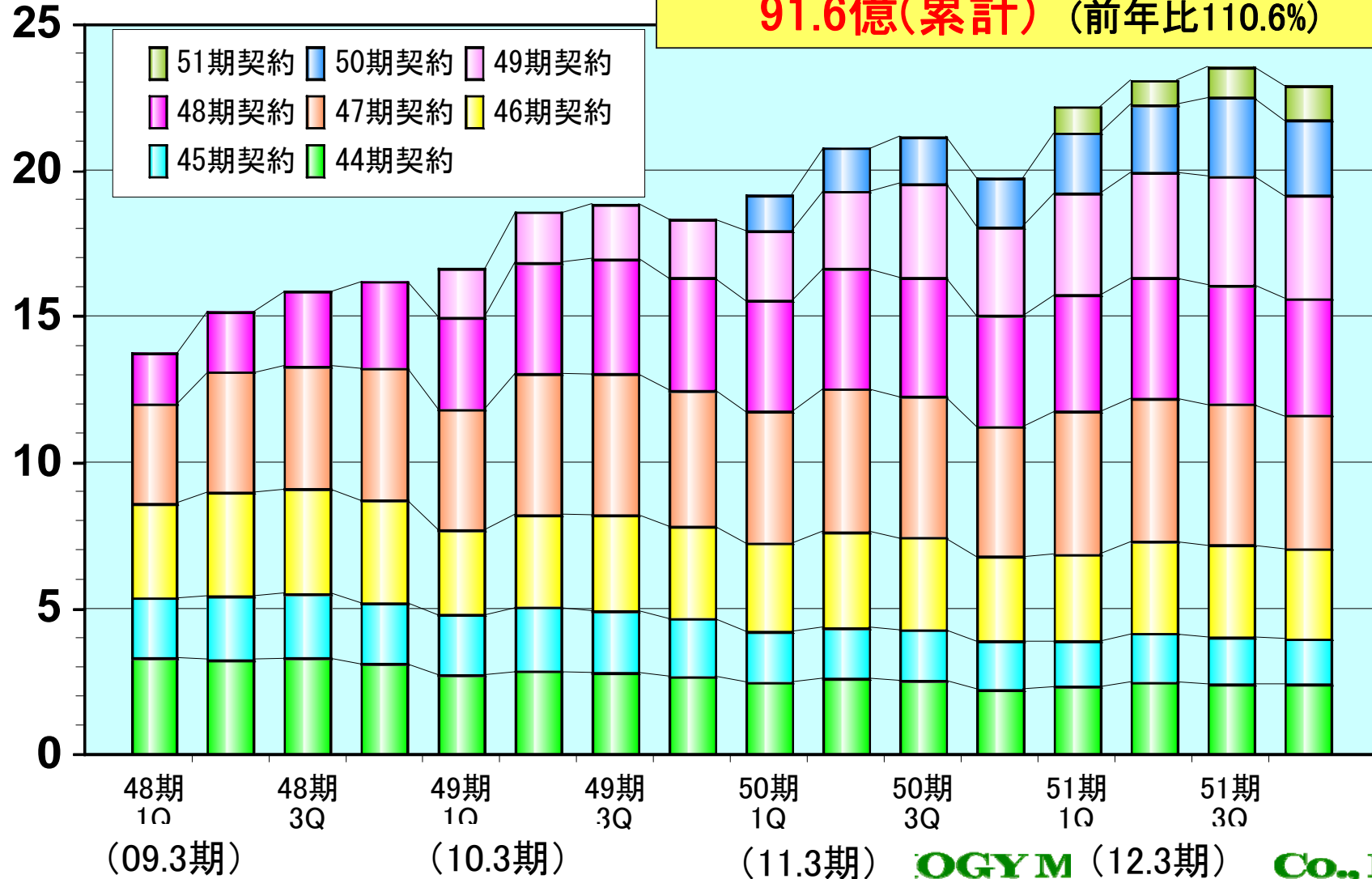


オペラマスター売上高推移

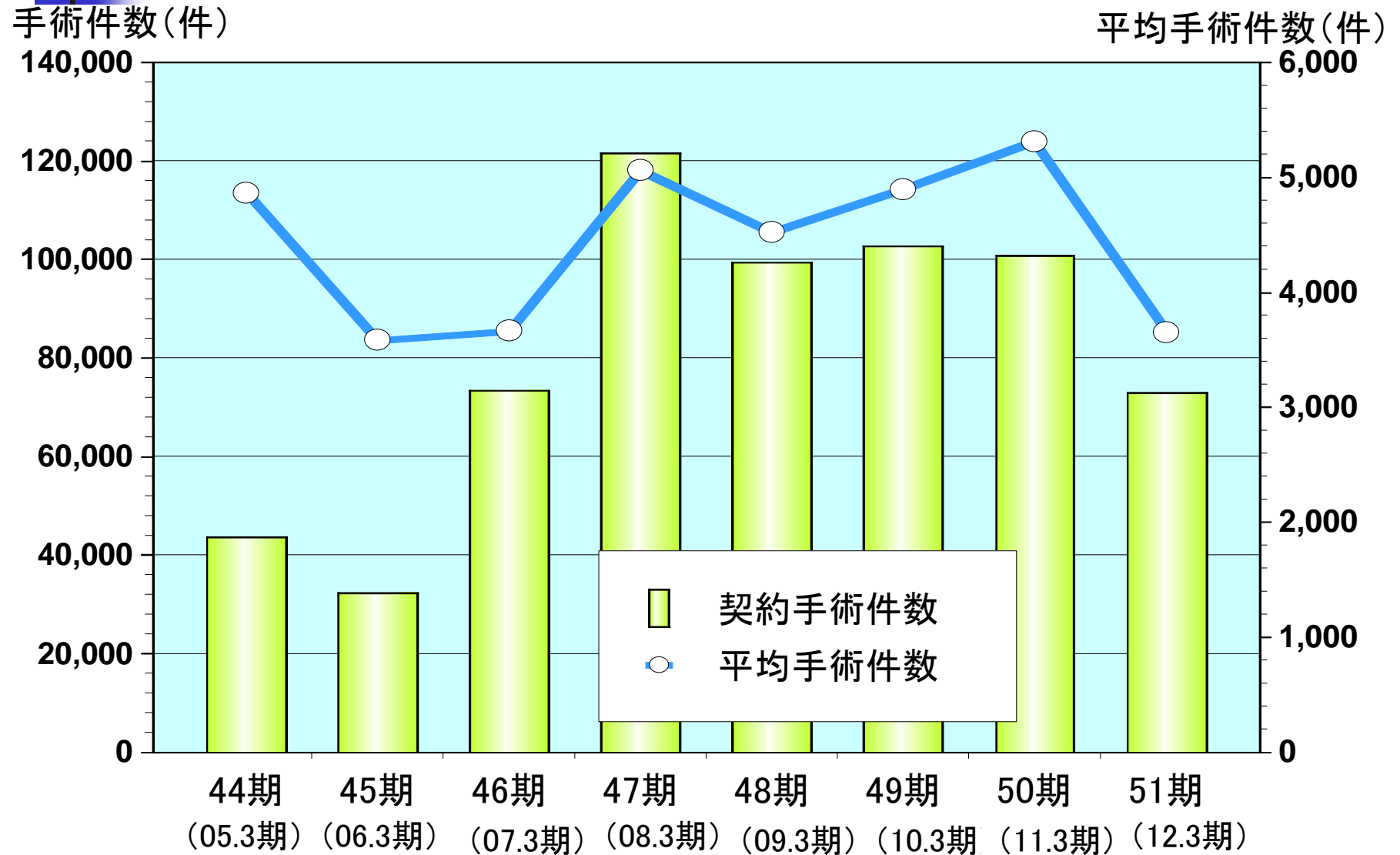
(単位:億円、端数切捨て)

契約20件・解約7件 (累計144件)

91.6億(累計) (前年比110.6%)

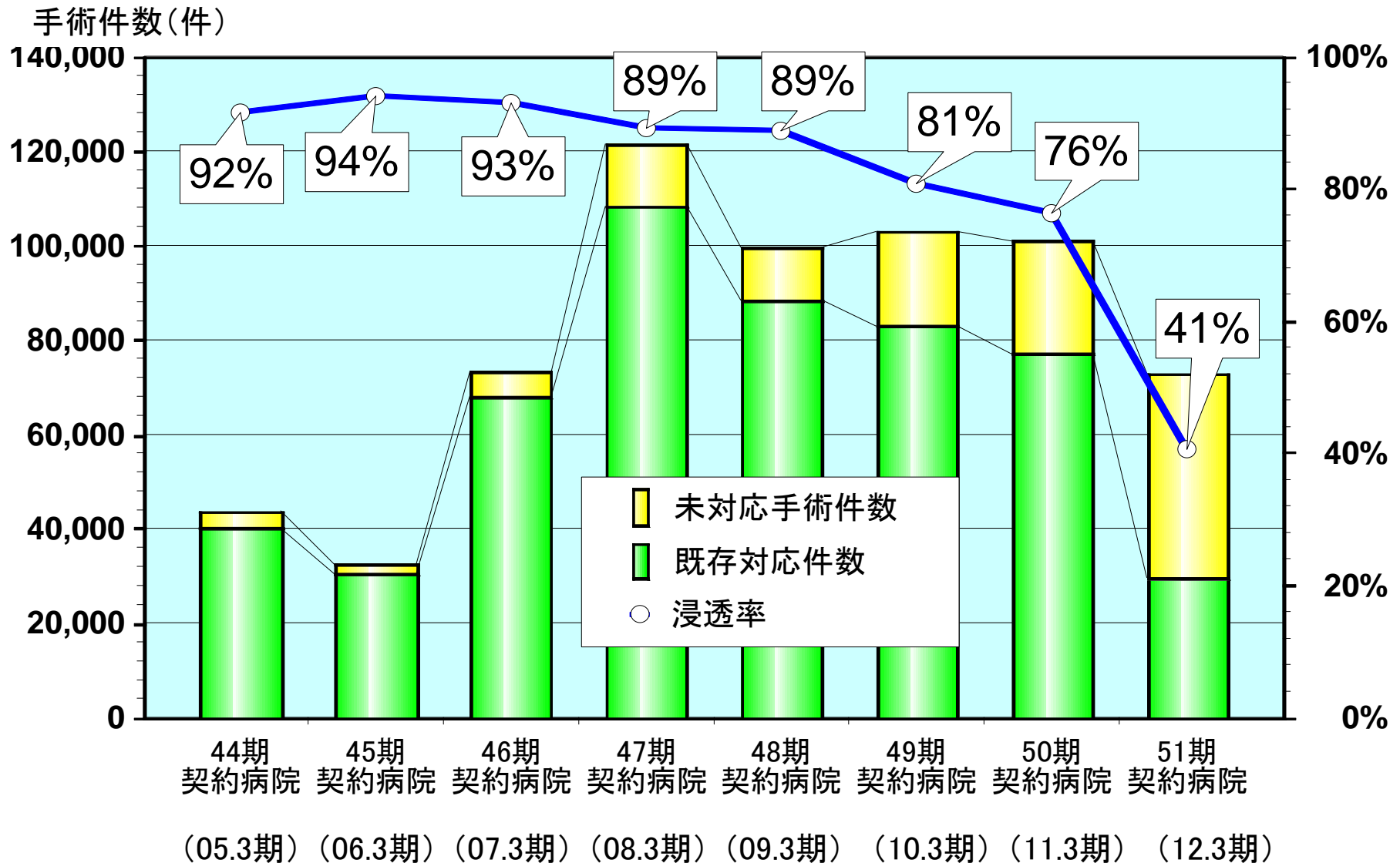


契約期別 手術件数



*契約、解約病院数は51期末現在の状況

オペラマスター浸透率・手術件数(契約期別)



第51期(2012年3月期) 損益計算書

単位：百万円 切捨て	11.3 50期実績		12.3 51期実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	伸率
売上高	31,311		31,873		562	101.8%
売上原価	14,829	47.4%	15,711	49.3%	882	106.0%
売上総利益	16,482	52.6%	16,162	50.7%	△320	98.1%
販売費及び一般管理費	7,880	25.2%	8,412	26.4%	531	106.7%
営業利益	8,601	27.5%	7,750	24.3%	△851	90.1%
営業外損益	△40		75		115	
経常利益	8,561	27.3%	7,825	24.6%	△735	91.4%
特別損益	△1,086		△3		1,082	
当期純利益	4,453	14.2%	4,624	14.5%	171	103.9%
E P S	283.10円		294.01円			



第51期(2012年3月期) 原価、販管費、営業外 分析

25

原価率：前年比 1.9%増加

- ・ 償却費の増加
- ・ 生産遅延解消のための増産による生産性の改善
- ・ 在庫の評価替え

販管費：前年比 +531百万円

- ・ 人件費 +126百万円
- ・ 見本費 +114百万円
- ・ 償却費 +81百万円

営業外：前年比 +116百万円

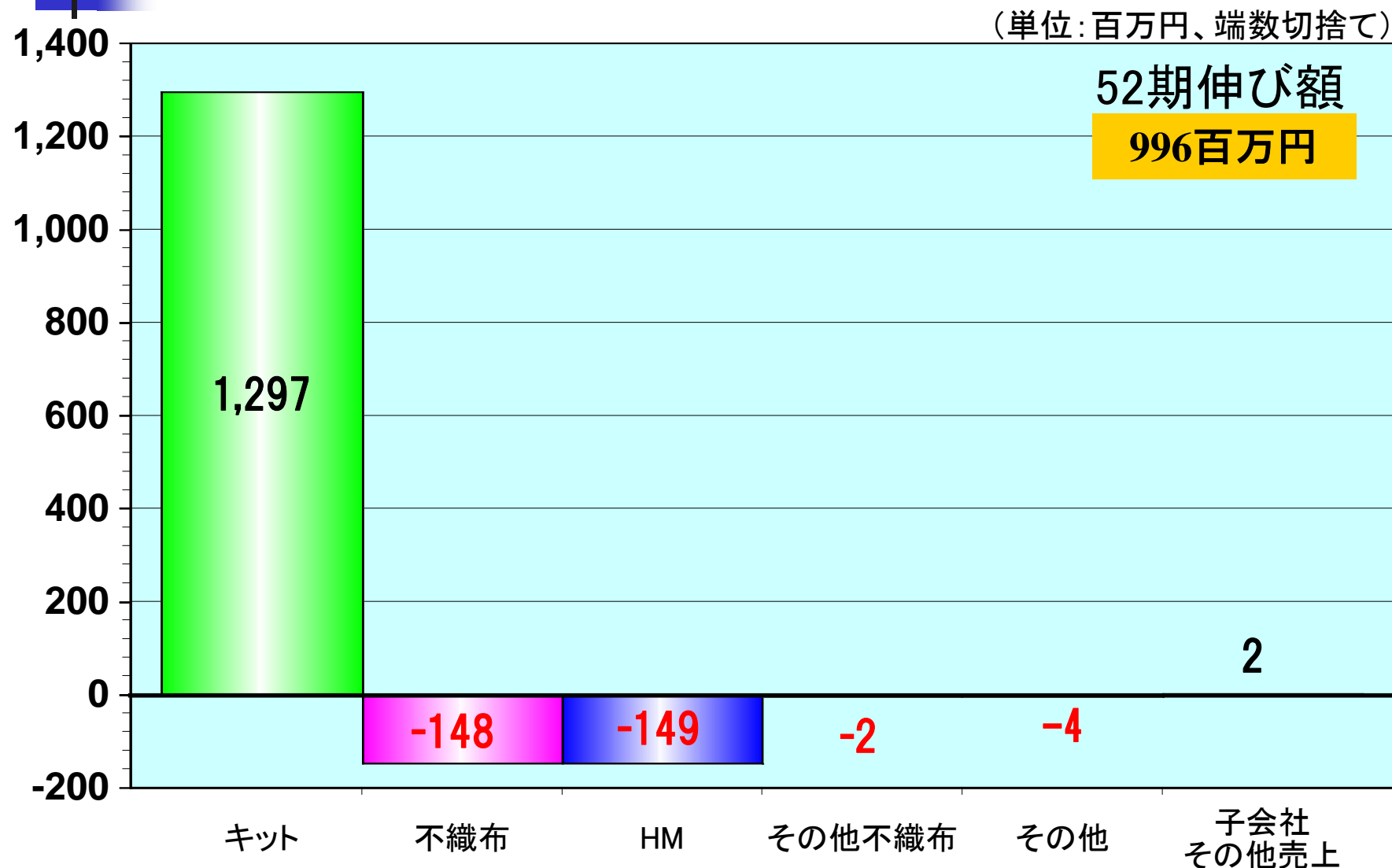
- ・ 為替差損：27百万円計上(前年比：-124百万円)

第52期(2013年3月期)詳細計画

第52期(2013年3月期)損益計算書

単位：百万円 切捨て	12.3 51期実績		13.3 52期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	31,873		32,870		996	103.1%
売上原価	15,711	49.3%	16,180	49.2%	468	103.0%
売上総利益	16,162	50.7%	16,690	50.8%	527	103.3%
販売費及び一般管理費	8,412	26.4%	8,690	26.4%	277	103.3%
営業利益	7,750	24.3%	8,000	24.3%	249	103.2%
営業外損益	75		60		△15	
経常利益	7,825	24.6%	8,060	24.5%	234	103.0%
特別損益	△3		0		3	
当期純利益	4,624	14.5%	5,043	15.3%	418	109.0%
E P S	294.01円		320.60円			

第52期(2013年3月期) 主な製品の売上高伸び額





第52期(2013年3月期) 売上高 計画

● キット製品

- ✓ 大病院を中心に営業活動を強化
- ✓ 契約後の立上げ推進強化
- ✓ 通常キット製品の拡販

● 営業活動の活性化

- ✓ 営業活動を行いやすいようにサポート体制を強化

● 不織布製品、メッキンバッグ製品等一部売価ダウンを織り込む

第52期(2013年3月期) 利益 計画

	上期	下期
プラス要因	見本費	
	震災対応費用	
	減価償却	
	在庫の評価替え	雑費
マイナス要因		為替
		新減菌固定資産税
	試験研究費	試験研究費
	償却費	償却費
		人件費

第52期(2013年3月期) 利益 計画

原価率：前年比 0.1%改善

- 為替変動のリスクを織り込む
- 原材料、インフラ（電気代等）の高騰
- 滅菌センターの償却減少
- ガーゼ折り機稼動により償却増加

販管費：前年比 +277百万円

- 研究開発費 +273百万円
- 減価償却費 +166百万円
- 見本費 -66百万円

第52期(2013年3月期) 利益 計画

設備投資 : 2,000百万円 (前期比 : 363百万円増)

償却 : 3,135百万円 (前期比 : 71百万円増)

- 原価 : 2,244百万円 (前年比 : 96百万円減)
- 販管費 : 890百万円 (前年比 : 166百万円増)

配当金額 : 通期合計 96円(配当性向 : 29.9%)

1 Q : 24円 2 Q:24円 3 Q : 24円 4 Q : 24円

HOGY



2012年4月16日(月)

第51期(2012年3月期) 決算説明会

(2011年4月1日～2012年3月31日)

代表取締役社長	最高経営責任者(CEO)	保木 潤一
取締役 管理部 部長		高橋 一夫